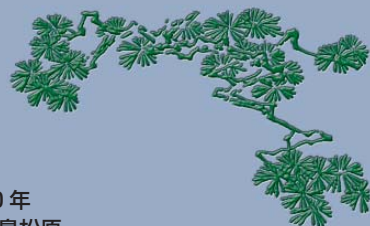


桂浜

- 所在地／呉市倉橋町
- 規模／幅 0.07km、長さ 0.3km、面積 2.1ha、樹齢 100～400年
- 指定／瀬戸内海国立公園第2種特別地域、県史蹟、万葉集遺蹟長門島松原
- 問合せ／呉市倉橋市民センター地域振興室農林水産担当 電話 0823-53-1112

広島県



立地環境

倉橋島の南側の穏やかな入り江に面し、広島県最南端地域の砂浜に隣接する松林です。

松原の 今昔物語

万葉集にも詠われた名勝

呉市倉橋町は、古来長門島と呼ばれ、瀬戸内海交通の要衝でした。天平8（736）年に派遣された遣新羅使はこの地に停泊し、「わが命を長門の島の小松原、幾代を経てか神さびわたる」という歌を残しました。松原が続く桂浜は、歌のとおり景勝の地で、今も昔ながらの風趣を保っています。万葉集巻一五には大石菟麿の歌など8首が載せられており、その歌碑が桂浜に建てられています。

また、造船の盛んな当地域は、豊臣氏の軍船を建造し、戦勝を祈念した松もあり、「太閤さん五本の松」と人々に親しまれています。江戸時代には、文人墨客の往来も多く、藩の儒学者・頼山陽らが松林を歌や詩にしました。

COLUMN

近くには、本殿が国の重要文化財に指定されている桂浜神社があり、歴史的にも由緒ある松林です。また、周辺には、日本最古といわれる乾式船渠（ドック）跡、瀬戸内海の生活が学べる歴史民俗資料館、復元遣唐使船や木造船の模型を展示している長門の造船歴史館があります。

ACCESS

●電車やバスの場合

JR 呉線呉駅下車、呉市営バス「鹿老渡・室尾」行き 60分「桂浜」下車

●車の場合

呉駅前から 40分
駐車場有り

